



松 明

(令和6年5月・6月号) 2024 vol.3



表紙 永年勤続表彰より

永年勤続表彰

医事企画連携室 経営企画室長 渡 邊 貴 将

この度、永年勤続表彰をいただくことができました。これもひとえに諸先輩方を始め皆様方のご厚情のおかげと改めて心より感謝申し上げます。

30年もの期間ではありますが、振り返ってみれば思いの外早く過ぎ去っており、その間に表彰に値する功績があるかと問われれば、その様なことは身に覚えもありませんが、唯々過ぎた時間はそれほどにも長い時間だったのだと改めて思う次第です。

この30年の間に仕事の環境は大きく変わり、白黒画面のパソコンに向かいながらフロッピーディスクにファイルを分割保存していたのは遙か昔の事ですし、ポケットベルで職員に呼び出しの連絡をしていた事も遙か昔のことです。今では大容量の処理も保存も容易ですし、連絡手段も容易かつ多様となりました。医療を取り巻く環境も変化しており、感染症対策、災害対策、セキュリティ対策、2025年問題、2040年問題、複合的な制度改正など様々な事柄が次々と待っていますし、これらよりも大きな事柄も出てくるかもしれません。これまでの経験を活かしながら、これまでの経験に捕らわれることなく対応していくことが出来るように、今後も学び行動していきたいと思ひます。

定年までは10数年ほどとなりました。これまでの期間がそうだった様に、これからの期間もそうそうゆっくりと流れていくことはないと思ひます。これまで以上に日々の時間を大切にしながら国立病院機構の一員として、業務に取り組んでいきたいと思ひます。

今回、永年勤続表彰をいただくことができ、これからも日々励んで参りたいと思ひますが、足りないことも多々あると思ひます。皆様方にはこれからも変わらずご指導、ご鞭撻くださいますよう、今後ともよろしくお願ひいたします。



本号のご案内

- 永年勤続表彰 1
- 永年勤続表彰 受賞者一覧 2
- 健康プラザ 糖尿病と藤原道長 2
- 職員紹介 人事のご案内 3
- 「北海道東北グループ令和6年度新規採用者研修」を受講して ... 5
- 療育だより お花見～今年も桜の季節がやってきました！！～ ... 6
- 行事食の紹介 6
- 看護部だより 新規採用者研修 7
- 外来担当医表 8

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

永年勤続表彰 受賞者一覧

管理課 庶務係 玉川 詩織



30年以上		
職名	氏名	勤務場所
経営企画室長	渡邊 貴将	医事企画連携室
看護師	諸石 有紀子	6 病棟

20年以上		
職名	氏名	勤務場所
看護師長	今野 香織	医療安全管理室
副看護師長	大川原 薫	1 病棟
看護師	柳沼 裕美	外来
主任保育士	小野寺 亜紀	療育指導室

10年以上		
職名	氏名	勤務場所
療養介助員	吉田 悦子	3 病棟
療養介助員	松井 茂都子	3 病棟

健康プラザ

糖尿病と藤原道長

研究検査科 医化学主任 須藤 里菜

現在有名な歴史ドラマでは紫式部のお話が放送されていますが、主要な登場人物である藤原道長は糖尿病だったという説があります。美酒美食三昧と運動不足、ストレスが原因で糖尿病を発症し、中年頃からのどの渇きや水の多飲、脱力感があったそうです。また胸痛や目が見えにくい、背中や腕の腫れ物等の合併症の症状も。これは日本で最古の糖尿病の記録だそう。平安時代では医療が発達しておらず、十分な検査と治療は不可能だったことでしょう。

さて、現代では、問診や採血等を行い、症状、血糖値、ヘモグロビンA1C (HbA1C)、その他血液検査、尿検査等の結果を元に糖尿病の診断をします。血糖値は血液中のブドウ糖の濃度のこと、HbA1Cは赤血球中にあるヘモグロビンのうちブドウ糖が結合したものの割合です。どちらも糖尿病では高くなります。また、血糖値が高くなると尿中にブドウ糖が排泄され、尿検査で糖が検出されます。

糖尿病は病初期では自覚症状はあまりありません。道長のような症状が出る頃には高血糖の状態が長く続いており、眼や神経、腎臓等の合併症への進行が懸念され、ライフスタイルを大きく変更せざるを得ない事態になることもあります。医療が発達した現代では、検査や治療方法が確立されていますので、糖尿病を早期発見・治療し合併症を防ぐためにも、定期的な健康診断を受けたり生活習慣の見直しをしたりすることが重要となります。





看護部長 (転入)

大井 敦子 (おおい あつこ)

- 出身地：青森県八戸市
- 所属：看護部
- 趣味：江戸時代の文化や生活などを知ること、おいしい食べ物や文化に触れ、温泉も楽しめたらよいなと思っています。そして何より、一日でも早く環境に慣れて病院、地域の方々のお役に立てるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

● コメント：仙台西多賀病院より異動して参りました大井敦子です。福島県での勤務は、いわきに続いて2度目となります。おいしい食べ物や文化に触れ、温泉も楽しめたらよいなと思っています。そして何より、一日でも早く環境に慣れて病院、地域の方々のお役に立てるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



事務部長 (転入)

山内 幹朗 (やまうち もとあき)

- 出身地：北海道
- 所属：事務部
- 趣味：音楽、スポーツ

● コメント：北海道出身ですが寒いのは苦手です。福島病院の一員として病院運営に貢献できるよう努力していきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



企画課長 (転入)

工藤 一光 (くどう かずみち)

- 出身地：岩手県宮古市
- 所属：事務部企画課
- 趣味：スポーツ観戦、ジャンク弄り

● コメント：山形病院より参りました。15年ぶり2度目の福島病院勤務となります。以前との変化を感じながら、皆様のお力になれるよう、病院の繁栄の一助となれるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



管理課長 (転入)

舞原 範夫 (まいはら のりお)

- 出身地：埼玉県
- 所属：事務部 管理課
- 趣味：自宅のネコの世話

● コメント：4月1日付仙台西多賀病院から異動してまいりました。はじめての福島県での勤務とブランクがある管理課業務ということで、不安でいっぱいですが、福島病院のお役に立てるようがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



専門職 (転入)

栗石 哲也 (しずくいし てつや)

- 出身地：宮城県
- 所属：事務部 医事企画連携室
- 趣味：映画鑑賞、飲食店巡り

● コメント：仙台医療センターから異動して参りました。福島県は生活・仕事ともに初めての土地です。これまでの経験を活かし、福島病院の運営に貢献できるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



副臨床検査技師長 (転入)

佐々木 悟 (ささき さとる)

- 所属：研究検査科

● コメント：福島県で生活するのははじめてですが、休日は早起きして新鮮な野菜やお肉を調達できるお店に行ったりしています。今後はおいしいパン屋さんを探そうと思っています。もちろん、お仕事の方も早く慣れたいと思っておりますので、ご指導どうぞよろしくお願いいたします。



主任栄養士 (転入)

杉村 雄一郎 (すぎむら ゆういちろう)

- 出身地：北海道釧路市
- 所属：栄養管理室
- 趣味：旅行、温泉、食べ歩き

● コメント：帯広病院より異動して参りました杉村と申します。患者さんの食事や栄養をみることも好きですが、自分自身も美味しいものを食べることが大好きです。よろしくお願いいたします。



理学療法士 (転入)

田部 拓真 (たべ たくま)

- 出身地：福島県会津地方
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：ラーメン

● コメント：青森病院(在籍5年)から転勤してきました。現在、3病棟の患者様を中心に関わらせて頂いています。とても活発な患者様が多く、日々驚いています。患者様の活動量や身体機能を損なわないよう、関わっていただければと思っています。初めてのことも多く、皆様にはご迷惑をお掛けするかと思っておりますが、精一杯努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



一般作業療法主任 (転入)

佐々木 千波 (ささき ちなみ)

- 出身地：岩手県
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：散歩

● コメント：頑張ります。



児童指導員 (転入)

鈴木 恵子 (すずき けいこ)

- 出身地：岩手県
- 所属：療育指導室(5病棟)
- 趣味：散歩、登山、料理

● コメント：宮城病院より異動してまいりました。患者様・御家族・福島病院の先輩方よりご指導いただきながら仕事に励んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



主任保育士 (転入)
小野寺 亜紀 (おのでら あき)

- 出身地：福島県郡山市
- 所属：療育指導室
- 趣味：お花、ドラマ鑑賞、温泉

●コメント：いわき病院から異動してまいりました。5年ぶりの福島病院で、懐かしい患者様と職員にお会いし心温まる思いで楽しくお仕事させて頂いています。新型コロナウイルスの影響もあり、以前とは変わったなと思う事もありますが、柔軟な心で前向きに頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



看護師長 (転入)
石栗 広志 (いしぐり ひろし)

- 出身地：新潟県
- 所属：看護部 (教育担当)
- 趣味：ツーリング

●コメント：今年度4月より教育担当となりました、石栗広志と申します。仙台医療センターから異動して参りました。福島県での勤務も、教育担当も初めてです。わからない事ばかりですが、精いっぱい頑張つてまいります。よろしくお願い致します。



看護師長 (転入)
小山 美紀子 (こやま みきこ)

- 出身地：福島県
- 所属：看護部 外来・中材
- 趣味：読書・パン作り

●コメント：仙台医療センターから異動してまいりました。出身病院である福島病院でまた勤務できる事、大変嬉しく思っております。看護師長としてはまだまだ未熟ですが、スタッフの皆様の小さな不安や困りごととに寄り添えるよう努めたいと思います。いつでもお声掛け下さい。よろしくお願い致します。



看護師 (転入)
長尾 春華 (ながお はるか)

- 出身地：福島県郡山市
- 所属：看護部 外来
- 趣味：YouTube鑑賞

●コメント：いわき病院から転勤してきました。まだまだ経験が浅くわからないことが多いのですが、精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



看護師 (転入)
遠藤 ひかり (えんどう ひかり)

- 出身地：岩手県
- 所属：看護部 3病棟
- 趣味：ドライブ、YouTube、音楽鑑賞

●コメント：4月から福島病院に転勤で来ました。重症心身障害児病棟は初めてのため分からないことが多いと思いますが精一杯頑張りたいです。よろしくお願い致します。



看護師 (採用)
平井 里香 (ひらい りか)

- 出身地：福島県いわき市
- 所属：看護部 3病棟
- 趣味：キャンプ

●コメント：スタッフの皆さんにいつも声を掛けていただいているお陰で、安心して仕事をさせていただいております。今後も患者様に安心して頂けるよう看護をして参りたいと思います。よろしくお願い致します。



看護師 (採用)
安藤 勉 (あんどう つとむ)

- 出身地：福島県須賀川市
- 所属：看護部 6病棟
- 趣味：スノーボード、ランニング、スポーツ観戦

●コメント：令和6年4月から採用になり6病棟に配属になりました。スタッフの皆さんに迷惑をかけていると思いますが、一日も早く、業務を覚え患者様のために貢献したいと思っています。よろしくお願い致します。



看護師 (採用)
熊谷 裕太 (くまがい ゆうた)

- 出身地：福島県
- 所属：看護部 5病棟
- 趣味：音楽鑑賞

●コメント：4月より5病棟に配属になりました。以前は回復期病院に勤務していました。重症心身障害、神経難病の患者様との関りは初めてであり、私にとって新しいスタートです。患者様の特性を捉え、福島病院の理念である地域や社会に貢献できる看護師となれるよう頑張ります！



看護師 (採用)
佐々木 里沙 (ささき りさ)

- 出身地：須賀川市
- 所属：看護部 1病棟

●コメント：以前も福島病院に勤務していましたが、また4月から勤務させて頂くことになりました。よろしくお願い致します。



看護師 (採用)
黒崎 里子 (くろさき さとこ)

- 所属：看護部 5病棟

●コメント：4月より新人看護師として5病棟に配属となりました。まだまだ緊張の毎日ですが、患者さんに安心して看護を受けてもらえるよう、頑張ります！



看護師 (採用)
常松 幸太 (つねまつ こうた)

- 出身地：福島県西郷村
- 所属：看護部 3病棟
- 趣味：旅行、体を動かすこと

●コメント：3月から看護助手として働き、4月より看護師採用となりました。現在は、優しい先輩方に支えられ、一歩ずつ理想の看護師になれるよう頑張っています。まだまだ慣れないことや覚えなくてはならないことが沢山ありますが、一日でも早くお役に立てるよう努力してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



看護師 (採用)
鵜沼 姫羅々 (うぬま きらら)

- 出身地：福島県
- 所属：看護部 1病棟
- 趣味：映画鑑賞、飲食店巡り

●コメント：4月から1病棟に配属されました。患者の安全安楽を第一に考え一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



看護師（採用）

水口 愛（みずぐち あい）

- 出身地：宮城県仙台市
- 所属：看護部 6病棟
- 趣味：カラオケ

●コメント：4月から看護師として6病棟に配属になりました。福島病院で重症心身障がい児者の方々への看護を学んでいこうと思います。まだまだ知識も技術も未熟ではありますが、患者さんのお役に立てるよう精一杯頑張りたいと思います。



薬剤師（採用）

安藤 慧祐（あんどう けいすけ）

- 出身地：宮城県仙台市
- 所属：薬剤科
- 趣味：サッカー観戦、サウナ

●コメント：この度、4月から入職いたしました。まだまだ至らない点が多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、業務を早く覚えて福島病院の一員として貢献できるように頑張ります。よろしくお願いたします。



経理係（採用）

国井 結衣（くにい ゆい）

- 出身地：福島県
- 所属：事務部 企画課
- 趣味：おいしいもの巡り

●コメント：この度、4月より入職いたしました。慣れないことも多いですが、早く業務を覚え、皆様のお役に立てるよう精進して参ります。よろしくお願いたします。



「北海道東北グループ令和6年度新規採用者研修」を受講して

●臨床工学室 臨床工学技士 佐伯明史

仙台医療センターで4月24日（水）～25日（木）の2日間、新規採用者研修に参加してきました。研修は職種別に7名ほどが14の班に分かれ行われました。学びの多い2日間でしたが、班別討議では「企業とコラボ商品を企画するとしたら？」というテーマで話し合い、それぞれの職種の立場からユニークな意見・アイデアが出されました。そして、それを協同で一つの形にしていくな作業は、多職種から成り立つ医療の現場にも繋がる、チームワーク、連携、情報共有といったことの大切さを学ぶ事が出来ました。

●栄養管理室 栄養士 遠藤美帆

三日間行われた研修会の中から、特に職種別研修を通じて、国立病院機構の給食管理や栄養管理、栄養士の役割について講義を受けました。先輩栄養士の講話を通じて一年目にしっかり土台をつくる事、積極的に業務に取り組むたくさん経験することを大切にしたいと思いました。

また、10年後の栄養士像についてグループワークを行いました。そのなかで、自分の目標や不足していることなど明確化できました。色々な意見を聞いて刺激されることもあり、自分も頑張ろうと思えました。

●薬剤科 薬剤師 安藤慧祐

今回の研修において、他職種の同期と仲を深めることができました。チーム医療を行っていく上で、他職種との連携は必要不可欠であり、薬剤師以外の職種の仕事内容や、考え方を知ることができ、とてもいい機会であった。また、マナー講座において社会人としての最低限のマナー、礼儀を学ぶことができた。マナーは上司や医療関係者と良好な関係を構築するため必要なことであり、さらに患者さんに対しても適切な言葉遣いや、態度を心がけることでより安心して治療に専念してもらえないかと考えさせられた。

●企画課 経理係 国井結衣

他職種の同期と意見を交換することができ、とても勉強になりました。また、同じ職種の先輩方のお話を聞いたことで、慢性期と急性期の病院の違いについてや、他病院へ転勤になった際に気をつけるべきことなど様々なことを知ることができました。今回の研修で得られた同期とのつながりを大切にしながら、今後も業務に励んでいきたいです。



重症心身障がい者児(者)病棟では、4月中旬～下旬にかけて病棟ごとにお花見を実施しました。ニュースを見ていた患者様は、「今年は開花が遅いんだ」と教えてくださり、窓の外を眺めながら「いつ咲くのかな～」と桜が咲くのを楽しみにされていました。お花見の期間は天候にも恵まれ、絶好の散歩日和となり、可能な限り外

に出て活動を行いました。活動では、音楽を聴きながらお花見をする方や、桜の花を前に目を輝かせ「うわ～！」「きれい！」と少し興奮気味に声に出される方など、各病棟の皆さん様々な形でお花見を楽しまれていました。



行事食の紹介

栄養管理室 栄養士 牧田恵美

桜の季節も終わり、日中の気温も高くなってきました。みなさん体調はいかがでしょう。

栄養管理室では毎年、入院中でもお花見を楽しんでほしいと桜の時期に合わせて“お花見献立”を提供しています。お花見献立の一番の難しさは、桜の開花時期を予測することです。病院食は約1カ月以上前に行事食の日を決め献立を作成するため、毎年満開の日にお花見献立を提供することがなかなか難しいのですが、今年は病院の桜が満開な4月12日にお花見献立を提供することができました。

今年のお花見献立は常食・軟菜食はサンドイッチ、形態調整食は市販のソフト食を使用し、ツナトーストとしました。通常パン献立では形態調整食にパン粥を提供していますが、常食・軟菜食に見た目を近づけて提供したいとの思いから、調理師と共に試作を繰り返し、無事提供することができました。デザートには、苺(形態調整食は苺の形をしたゼリー)の上にももゼリーを盛り付けて、春らしいデザートとしました。

2024年度も安心安全な季節に合わせた食事を提供できるよう努めてまいります。

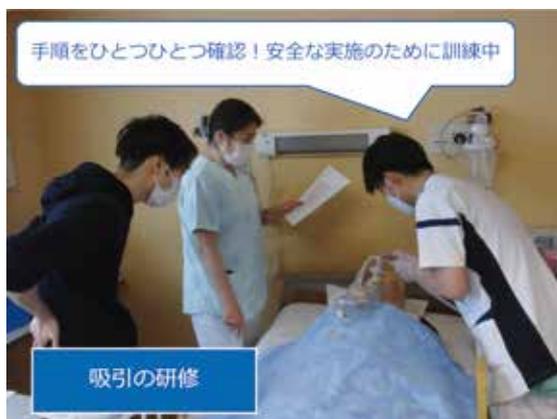


お花見デザート
(形態調整食)

今年度は、10名の新規採用者を迎えることができました。3日間の新規採用者研修では、国立病院機構と当院の果たす役割、医療接遇等の講義が行われました。看護部の研修では、看護部長より『看護倫理』について倫理原則や看護倫理綱領、看護とは何かについて講義が行われました。看護技術に関する研修では、ポジショニングや食事介助、経管栄養、吸引、医療機器の取り扱いに関する講義・演習が行われました。研修生は、体位変換、食事介助、人工呼吸器の装着の体験を通し、ケアを行う際の注意点について指導者へ積極的に質問したり、自分が患者さんの立場ならどう感じるか、活発に意見交換を行っていました。また、これから医療サービスを提供していくために、患者さんの立場に立つことの大切さを感じているようでした。

今回の研修は、様々な部門・職種から研修企画と指導が行われました。指導者との演習、意見交換は、職種を超えて協力するチーム医療の大切さを感じる良い機会ともなりました。研修生は同期入職者同士、職種を超えて楽しくコミュニケーションをとりながら、積極的に学ぶ姿勢が印象的でした。

今後の研修や日々の患者ケアにおいても、患者さんにとってより良い医療・ケアを提供できるように、先輩や仲間と助け合いながら、医療者として成長できるよう支援していきたいと思っております。



●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【令和6年6月1日現在】

区	分	月	火	水	木	金
内 科	1	安 田 千 尋	安 田 千 尋	安 田 千 尋		
内 科	2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査					安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科		伊 藤 英 一	杉 浦 嘉 泰	伊 藤 英 一		杉 浦 嘉 泰
小 児 科		福 島 医 大	石 井 勉 氏 家 二 郎 (第2・4)	石 井 勉		河 原 田 勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)			石 井 勉 氏 家 二 郎 (第2・4)			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来)				石 井 希 代 子		
専 門 外 来 (小児循環器外来)				桃 井 伸 緒 (第2)		
小 児 専 門 外 来		予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎
小 児 外 科					清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科			福 島 医 大 (第2)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

●受付時間は**午前8:30～11:00**までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。

●外来担当医表は令和6年6月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルをご利用ください●

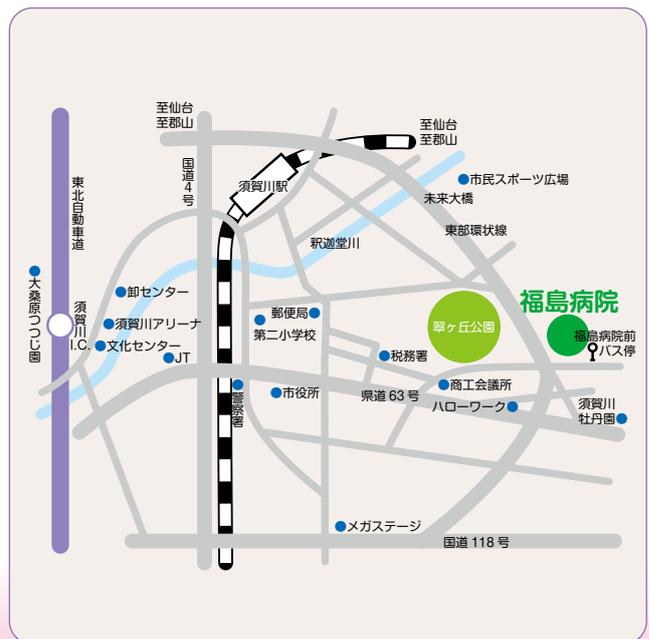
診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)

診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

コーヒーに含まれるカフェインは神経や筋肉を刺激する作用があるため、肉体の疲労を回復させる効果があるそうです。他にも脂肪酸を分解したり、精神のリラックス効果も期待できるとか……。しかしカフェインの摂りすぎには注意が必要です。飲む際はほどほどに。
(編集委員 M・E)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 **福島病院**

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地

☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>